

9月7日(火)

「テスラ・モーターズのアジア戦略」をテーマにイベントを開催しました。トヨタと提携して話題になったシリコンバレー発の100%電気自動車を生産するテスラ・モ-



ーターズのアジア太平洋担当ディレクターでUCバークレイとUCLA卒業のケビン・ユさん (Kevin Yu) をお迎えしたイベントをUCバークレイ校と共同開催しました。スペシャルゲストとしてUCLAアンダーソン卒業、UBS証券の自動車部門のシニアアナリストで2010年度のアナリストランキング1位の吉田達生さんと、同アンダーソン卒業で自動車業界の評価機関として有名なJ. D. Power Asia Pacific代表取締役社長のアルバート・ラパーズさん (Alberto Lapuz) によるディスカッションでは自動車ファンの参加者が多いだけに多くの質問がありました。パネルからはテスラを買ってもらうためのアドバイスまで飛び出しました。テーマが自動車だけに女性の参加者は少なかったのが残念でしたが、モデレーターをつとめた黒川清会長は「車のような大きな買い物は奥様がOKを出さないと買えない」と言って会場の笑いを誘っていました。

9月10日(金)

9月は2つのイベントを開催しました。同窓会の前会長でコンパック日本法人初代代表取締役社長を務められ、Entrepreneur of the Year (EOY) Japan審査委員長他でご活躍の村井勝さんによる「国際的な環境でのマネジメントの仕方」と題した会を開催しました。村井さんが初めて海外で部下を持った時の辛い経験とその経験を踏まえてどう日本人上司として部下と接したか、大手コンピューター会社がどう方向を転換して行ったかなど大変勉強になる会でした。また、村井さんは現在TXアントレプレナーパートナーズの代表として、最先端技術の集積地であるつくばエクスプレス沿線を中心に、日本の事業化創造支援のモデル環境構築を目指し、2009年より活動されています。沿線は、つくばエリア、柏の葉キャンパスエリア、秋葉原エリアなど、先端技術を取り扱う研究施設や企業が数多く立地しており、同時に国内外技術者・研究者が研究開発に従事し、居住するエリアとなっています。このような環境を最大限に活かし、沿線一帯の起業家、研究者、法人支援者、インキ

ュベーション施設、大学、行政とのネットワークを形成し、研究開発を具体的な事業とするための人的支援を行っています。詳しくは<http://www.tepweb.jp/>をご覧ください。

村井さんのお話の後にはUCLAの在校生も参加した幹事会も行いました。

